

小学校 6年 社会科

1 単元 「生活や社会の変化」〔5時間完了〕

2 単元の目標

- ・ 明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化を意欲的に調べようとする。
【関心・意欲・態度】
- ・ 明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化を調べ、分かりやすくまとめることができる。
【観察・資料活用の技能】
- ・ 明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化の様子を知ることができる。
【知識・理解】

3 評価規準例

社会事象への 関心・意欲・態度	愛知エースネットコンテンツなどを使い、明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化の様子を調べている。
社会的な 思考・判断・表現	明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化に対する、自分の感想を書くことができる。
観察・資料活用の技能	明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化について必要な情報を集め、まとめることができる。
社会事象についての 知識・理解	明治後期から大正時代にかけての日本の社会の変化について分かっている。

4 指導計画〔5時間完了〕

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 事 項
1	<p>愛知エースネットコンテンツから米騒動関連の物を使い、当時の社会の様子に興味をもたせる。</p> <p>明治後期から大正にかけての社会の変化についてのキーワードを示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 足尾銅山 ・ 八幡製鉄所 ・ 米騒動 ・ 労働運動 ・ 全国水平社 ・ 普通選挙法 ・ 女性の地位向上 ・ 自由教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代化のプラス面とマイナス面を示す語句を示すようにする。 ・ 興味をもった事柄を調べて発表することを知らせる。
2	<p>愛知エースネットなどの資料を使い、調べ活動をする。</p> <p>(関連コンテンツ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市川房枝 ・ 米騒動絵巻 ・ 越原春子 ・ 棚橋絢子 ・ 雉本朗造 ・ 溝口幹 ・ 知多の米騒動 ・ 豊田佐吉 ・ 三浦こう など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知エースネットの関連コンテンツなどを紹介する。

1	調べたことを発表し合う。	・ グループごとに発表し合う。
1	発表しあったことから，明治後期から大正にかけての日本の社会の変化を話し合う。	・ 工業が発展し，民主化が進んだ時期であることを理解させる。その際，公害や物価高による米の買占めなど，社会のマイナス面にも注目させる。

5 展開例（1 / 5時）

時間(分)	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 事 項
5	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">愛知エースネットコンテンツの「米騒動」のコンテンツを紹介する。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米騒動とは何だろう。 ・ 女房一揆といわれるのはなぜだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「知多の米騒動」から「雉本朗造」「米騒動絵巻」などの関連コンテンツへ読み進める。 ・ 米騒動は全国で起きたことを知らせる。
20	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">なぜ米騒動が起きたのだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商人が米の買占めをしたから。 ・ 物価が上がったから。 ・ 一般の人も政府に反抗するようになったから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づいて，米騒動が起きた理由を考えさせる。 ・ 当時の社会状況に興味をもてるようにする。
19	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当時の日本の社会の変化を表す語句を教科書から見付けてみよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 足尾銅山 ・ 八幡製鉄所 ・ 米騒動 ・ 労働運動 ・ 全国水平社 ・ 普通選挙法 ・ 女性の地位向上 ・ 自由教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書から社会の変化を示す語句を見付けさせる。 ・ 例を示して，見付けやすくする。 ・ 発表された語句中から，詳しく調べたい事柄を決めさせる。
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">次時の確認をしよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の時間から設定した課題について調べることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次時の確認をさせる。